

# パブリック・コメント手続結果の概要

## 意見募集の概要

- 意見の募集期間

令和7年10月31日(金)から11月30日(日)まで

- 周知方法

市報(令和7年11月5日号, 11月20日号), 市公式X(旧Twitter)及び市ホームページ

- 資料の閲覧場所

市役所8階スポーツ振興課, 公文書資料室, 神代出張所, みんなの広場(たづくり11階), 市民活動支援センター(市民プラザあくろす2階), 各図書館・各公民館・各地域福祉センター(深大寺・染地を除く), 教育会館(1階), 総合体育館, 市民プール管理棟

- 意見の提出方法

氏名, 住所, 御意見を記入し, 直接又は郵送, FAX, Eメール, インターネット専用フォームで市役所スポーツ振興課まで提出 ※資料の閲覧場所に設置する意見提出箱への提出も可

## 意見募集の結果

- 意見提出件数

26件(20人)

# 主な意見の概要①

※ 実際の意見を検討委員会用に事務局が分類・要約した。1つの意見に複数要素が入っている場合もあり、意見提出件数の実数とは異なる。

2

カテゴリ1 分類表	カテゴリ2 分類表	要約
①プールの存続・再開要望	1-1. 存続希望	・プールの利用再開を強く希望。
		・家族で利用できる施設として改築し、存続してほしい。水泳は生涯スポーツとして機会を継続すべき。
	1-2. 早期再開希望	・老朽化は予測できていたはずなので、子供たちのためにも市民プールの存続を強く希望。早期再開と楽しいプールづくりを望む。
		・市民プールの早期再開を希望。できれば50mプールも屋内で設置してほしい。
	1-3. 廃止反対	・プール廃止に反対。
		・50m屋外プールの存続を前向きに再検討してほしい。他自治体でも廃止が進む中、存在自体が貴重。
②施設機能・設備への要望	2-1. 新機能・設備追加	・子供も大人も楽しめる清潔なプールを希望。流れるプールやスライダー付きなど、周辺自治体のような楽しい施設が欲しい。
		・屋外プールには日除けの工夫が必要。施設の劣化や気候変動の課題を踏まえ、今後の方策を検討してほしい。
		・旧狛江第四小跡地の温水プールとの差別化を図り、地域住民がどちらも利用したくなる施設にしてほしい。
		・調布市に近隣自治体(世田谷区, 府中市, 三鷹市)のようなスケートボードパークの整備や青梅エクストリームスポーツパークなど閉鎖された公共プールの再生を希望する。
	2-2. 屋内化・複合施設化	・プールの屋内化を行い、高齢者向けプログラム、カフェスペース併設など多様な利用方法を提案。また、シャワーや更衣室の有料利用、スポーツジムやドッグラン併設も検討してほしい。
		・公営プールは地域住民の健康増進や水泳授業、家族の娯楽の場として重要。屋外プールの改修は行わず、気候変動リスクや費用対効果を考慮した幅広い年齢層が利用できる施設になることを期待。
		・南部にプール施設だけではなく、各種エクササイズのできる複合施設ができれば、市民が通いやすい場所で運動を継続できるのではないかな。
		・屋内プールの利用者は高齢者が多く通年利用できるため、南地域にも屋内プール設置を希望。季節や時間帯による多様なニーズに対応してほしい。
	2-3. 子ども・高齢者向け設備	・調布市は子育て世代が多いのに水遊びできる場所が少ないため、子育て世帯に寄り添ったプールを望む。
		・屋内で未就学児も利用できるプールがあると良い。調和小のようなプールを参考にしてほしい。
		・50mプールの廃止は妥当だが、幼児用の水深の浅いプールは市内で代替施設がなく、地域の子育て環境に重要。

## 主な意見の概要②

※ 実際の意見を検討委員会用に事務局が分類・要約した。1つの意見に複数要素が入っている場合もあり、意見提出件数の実数とは異なる。

3

カテゴリ1 分類表	カテゴリ2 分類表	要約
③利用環境・アクセス・地域バランス	3-1. 地域バランス	・屋外プールの改修中止方針は理解できるが、南部地域の子供たちが夏に遊べる場がないのは問題。
	3-2. 交通手段・アクセス	・調布市内だけでなく周辺自治体のプールや交通手段も考慮して欲しい。 ・南部地域にも通年利用できる屋内プールが欲しい。交通手段や地域バランスを考慮し、幅広い年齢層とニーズに対応した施設を希望。
④運営方針・費用・民間活用	4-1. 民間プールとの比較・活用	・公共プールは民間より安価であるべき。民間プールに依存するのは本末転倒で市民に不誠実。
	4-2. 費用対効果・赤字リスク	・市民プールの利用者減少や安全確保・維持管理コストの観点から存続は難しいと理解。
		・プール建設当初の目的からすれば、調布市民プールを含める公営プールは長年市民の健康増進に寄与し、十分意義のあるものであったのではないか。
		・屋外プールの更新中止方針に賛成。公営プールの在り方はリスク分散や需要予測、資金面の赤字リスクだけではなく、市民の体力づくりなど長期的で多角的な利益を考慮して決定してほしい。
		・施設を新設する際は、地域の魅力向上や収益性確保のため、他施設との差別化や運動と地域の賑わい向上といった視点で検討を進めることを希望。
	4-3. 運営方針	・民間プールの活用も検討しつつ、多角的にプール機能の継承方法を考えるべき。
		・代替として総合体育館のプール利用を提案。
		・市民プールが使えないことに残念。仮設遊具の設置や職員の派遣など、代替案を検討してほしい。猛暑の中、市外に出ざるを得なかった。
		・次の施設が完成するまでの期間に今いる子供たちが楽しめる夏のイベントや水のふれあい場所を検討していただきたい。
		・プールの閉鎖で子供たちの夏の楽しみが減った。安価で安全に楽しめる場所がなくなってがっかりした。
		・学校で水泳授業が減る傾向にあるため、公営プールを活用した授業実施を提案。
		・今の市民プールの50mプール以外の施設を部分的に活用できる可能性も検討してほしい。
⑤情報発信・広報・市民参加	5-1. 広報誌・情報発信	・幼児用プールや水深の浅い25mプールは、子供の水遊び環境に必要なため、再整備や代替措置の実現までの期間(工期)を明示してほしい。
		・一部の愛好家が利用するプール、野球場、テニスコートを廃止して総合体育館のような体育館機能、各産業者と大学が産学官連携できる拠点となる施設を立ち上げて欲しい。
⑤情報発信・広報・市民参加	5-1. 広報誌・情報発信	・市からの情報発信やパブリックコメント募集に感謝。総合体育館プール利用の特集を広報誌で組むなど、利用へのハードルを下げる工夫を希望。